

## 中学校・高校教員対象夏季セミナーを開催

～リスク管理や保険教育に関する情報を提供～

一般社団法人日本損害保険協会(会長：城田 宏明)は、「生活設計とリスク管理」、「社会保障制度」、「民間保険」について知識と理解を深めていただくことを目的に、公益財団法人生命保険文化センターと共催で、中学校・高等学校の家庭科・社会科・公民科教員向けの夏季セミナーを開催しました。

本セミナーは、2006年度から毎年開催しており、第19回となる今回は、8月1日(会場：梅田センタービル)、8月2日・8月19日(会場：損保会館)の3日程で、全国から計105名の先生方に参加いただきました。

### <当日のプログラム>

10:05～11:15	基調講演『人生100年時代の生活をデザインしよう』 大阪教育大学 健康安全教育系 家政教育部門 大本 久美子 教授
11:20～12:00	中学校・高校向け教材紹介(生命保険文化センター・日本損害保険協会)
12:45～13:25	家庭科授業実践報告『くらしの中のリスクへの備えを考える授業』 筑波大学附属高等学校 西 祐貴子 先生
13:30～14:10	公民科授業実践報告『エンカレッジスクールにおける社会保障制度と民間保険に関する授業』 東京都立秋留台高等学校 梅林 知輝 先生
14:25～15:50	グループ別情報交換会 ※会場参加者とオンライン参加者に分かれて実施

大本教授による基調講演では、家庭科、公共の学習指導要領を整理いただき、「人生100年時代」と言われる現代社会において、将来の生活設計や自己実現について学び、考える学習事例についてお話いただきました。

また、教材紹介では、生命保険文化センターおよび当協会が作成している教材について活用方法等を紹介しました。当協会は、高校生向け教材「明るい未来へ TRY! ～リスクと備え～(※)」の冊子・パワーポイント・動画を組み合わせた授業展開例などを案内しました。

※高校生等を対象とした短時間で損害保険を学習できる教材 (<https://www.sonpo.or.jp/education/high/>)

受講者からは、「民間保険やリスクの授業実践が参考になりました」との評価をいただいたほか、「実際に現場で実践されている内容や教材についても豊富に紹介していただき、勉強になりました」などの感想が寄せられました。

本年より新たに冬季セミナーを実施することとし、12月26日に開催を予定しています。当協会では引き続き、教育関係者等に有益な情報を提供し、損害保険リテラシーの向上に努めます。



基調講演の様子



会場参加者によるグループ別情報交換会の様子